

第 3 次淡路市総合計画及び 第 3 期淡路市総合戦略 (基本計画案)

令和 8 年 8 月 2 4 日時点

目次

1	SDGs の視点.....	1
2	横断的視点.....	2
	基本目標 1 人を育み、“やってみよう”を支え合うまち.....	5
	施策分野 1 子ども・子育て.....	6
	施策分野 2 健康福祉.....	9
	施策分野 3 地域福祉.....	12
	施策分野 4 障がい者福祉.....	15
	施策分野 5 高齢者福祉.....	18
	施策分野 6 学校教育.....	21
	施策分野 7 生涯学習・スポーツ.....	24
	施策分野 8 歴史・文化.....	28
	施策分野 9 市民交流.....	31
	施策分野 10 人権・男女共同.....	34
	基本目標 2 安心と心地よさが、暮らしを支え続けるまち.....	37
	施策分野 1 自然環境.....	38
	施策分野 2 住環境.....	42
	施策分野 3 上下水道.....	47
	施策分野 4 道路・交通.....	50
	施策分野 5 防災・減災.....	53
	施策分野 6 移住・定住.....	56
	基本目標 3 地域資源を、新たな価値へ変えていくまち.....	59
	施策分野 1 農業・水産業.....	60
	施策分野 2 商工業.....	64
	施策分野 3 観光.....	66
	施策分野 4 企業誘致.....	69
	施策分野 5 ふるさと納税.....	72
	施策分野 6 行財政.....	74

1. SDGsの視点

「SDGs（持続可能な開発目標）」は、平成 27（2015）年に国連サミットで採択されました。これは、“誰一人取り残さない社会の実現”をめざし、持続可能な世界を実現するための 17 の目標を定めたものです。国は「SDGs 実施指針」の中で、地方自治体に対し、地域資源を持続的に活用し、経済・社会・環境を統合的に向上させる自立した地域をめざし、「地域循環共生圏」の創造に取り組むなど、SDGs の実施を推進することに期待しています。これら多様な目標の追求は、本市を取り巻く社会的背景や課題の解決に貢献し、持続可能なまちづくりに資するものであるため、各分野における施策の推進に当たっては、SDGs の理念を念頭に置いて取り組んでいきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2 横断的視点

(1) DXの推進

DX は、全ての施策の基盤となる取組です。人と人、地域と行政をデジタルとデータでつなぎ、もっと便利で、もっと豊かで、もっと好きになる淡路市をつくっていきます。



DX 1	DX 2	DX 3	DX 4	DX 5
市民サービス DX	行政経営 DX	地域課題解決 DX	データ活用・ EBPM	誰一人 取り残さない
【便利】	【効率】	【共創】	【根拠】	【包摂】
・オンライン申請の拡充 ・キャッシュレスの推進 ・マイナンバーカードの利活用 ・書かない窓口の推進 ・LINE 等による情報発信の強化 ・行かない市役所の実現	・AI 活用による業務の効率化 ・ペーパーレスの推進 ・業務プロセスの見直し（BPR） ・システムの標準化・共通化 ・データ連携基盤の整備	・スマート農業・漁業の推進 ・デジタルを活用した観光振興 ・デジタル技術を活用した防災・減災の推進 ・ICT 教育・遠隔医療の推進 ・産学官民の連携による取組推進	・AI 等の活用によるデータの収集・分析・可視化 ・データに基づく政策立案の推進 ・オープンデータの推進 ・データに基づく継続的な施策改善 ・データ利活用人材の育成	・デジタル活用支援の充実 ・誰もが使いやすいサービス設計 ・多言語対応・アクセシビリティ向上 ・地域で支え合うデジタル支援 ・デジタルデバイドの解消
市民が、いつでもどこでも便利にサービスを利用できる環境をつくれます。	業務の効率化や働き方改革を進め、持続可能な行政運営を実現します。	デジタルの力で地域課題を解決し、多様な主体と共に新たな価値を生み出します。	データに基づく改善により、より良い政策・施策を進めます。	年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もがデジタルの恩恵を受けられる社会をめざします。

※各施策分野ページには、DX のアイコンを表示しています。

(2) シティプロモーション～淡路市の魅力を届け、共感を生み、選ばれ、愛されるまちへ～

淡路市の「ひと・自然・食・文化・暮らし」の魅力を、戦略的に発信し、知ってもらう（Discover）・つながる（Connect）・好きになる（Love）のサイクルで、関係人口とファンを増やし、まちの活力につなげます。まちの魅力を発信するだけでなく、市民・地域・事業者と共に「More AWAJI」の価値を育み、選ばれるまちづくりにつなげる横断的な取組です。

Discover 知る	Connect つながる	Love 好きになる
・情報発信の強化（SNS・メディア活用） ・ターゲットに届く魅力の発信 ・ブランドメッセージの統一	・観光・イベント・体験の充実 ・移住体験・ワーケーションの促進 ・地域交流・関係人口の拡大	・定住・移住の促進 ・ふるさと納税・応援の促進 ・リピーター・ファンの育成
淡路市を知るきっかけをつくる	淡路市とつながる機会をつくる	淡路市への愛着を育む

※各施策分野ページには、シティプロモーションのアイコンを表示しています。

DX 及びシティプロモーションの全ての取組が、淡路市の魅力につながります。

一人一人の取組がつながり、淡路市のブランド価値を高め、「暮らすほど、好きになる。」まちを未来へつないでいきます。

(3) 22 施策分野×横断的な取組一覧

番号	施策分野	DX(実現する力)					シティプロモーション (魅力を広げる力)		
		便利	効率	共創	根拠	包摂	知る	つながる	好きになる
									
More PEOPLE. 可能性が、育つまちへ。									
1	子ども・子育て	●	●		●		●		●
2	健康福祉	●	●	●	●		●	●	
3	地域福祉	●	●	●		●	●	●	
4	障がい者福祉	●	●			●	●	●	●
5	高齢者福祉	●		●		●	●	●	●
6	学校教育	●	●	●	●		●	●	●
7	生涯学習、 スポーツ	●	●	●		●	●	●	●
8	歴史・文化	●	●	●			●		●
9	市民交流	●	●	●		●	●	●	●
10	人権・男女共同	●	●	●	●		●	●	●
More LIFE. 心地よい暮らしを、いつまでも。									
11	自然環境	●	●	●	●		●	●	●
12	住環境	●	●	●	●		●	●	●
13	上下水道	●	●	●	●		●		
14	道路・交通	●	●	●	●		●		●
15	防災・減災	●	●	●	●		●		●
16	移住・定住	●	●	●	●		●	●	●
More ENERGY. 地域の宝が、まちの力に。									
17	農業・水産業	●	●	●	●		●	●	
18	商工業	●	●	●	●		●	●	
19	観光	●	●	●	●		●	●	
20	企業誘致	●	●	●	●		●		●
21	ふるさと納税	●	●	●	●		●	●	●
22	行財政	●	●	●	●	●	●	●	●

基本目標 1

人を育み、“やってみたい”を支え合うまち



施策分野

- | | |
|-------------|------------|
| 1 子ども・子育て | 2 健康福祉 |
| 3 地域福祉 | 4 障がい者福祉 |
| 5 高齢者福祉 | 6 学校教育 |
| 7 生涯学習・スポーツ | 8 歴史・文化 |
| 9 市民交流 | 10 人権・男女共同 |

施策分野 1 子ども・子育て

～子どもの笑顔が、まちの未来～

めざすまちの姿

子育てに選ばれるまち

目標指標

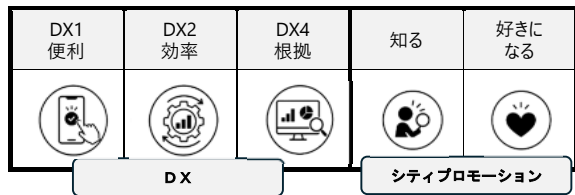
指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
市内出生者数	人	155	155
保育施設待機児童数	人	0	0
子育て学習センター利用者数	人	575	600
この地域で今後も子育てをしたいと思う保護者の割合	%	95.9	98
利用者支援事業の実施箇所数 ※	箇所	7	7
放課後児童クラブ（学童保育）待機児童数	人	39	0

※ 乳幼児健診回答票において、「この地域で今後も子育てをしたい」と回答した保護者の割合。

方針

「淡路市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子どもを産み育てやすい環境の整備と支援を進めるとともに、若者が出会い、結婚、子育てに魅力を感じられるよう、関係機関、事業者と連携し、家庭と仕事の両立を支援します。地域の関係機関と連携し、切れ目のない包括的な支援に取り組み、地域の子育て機能を強化し、子どもの育ちや親の子育てを支援するとともに、更に児童虐待の予防、犯罪や事故・災害に対する安全対策等、地域一体となった子育て環境が充実したまちづくりを推進します。

DXの推進	シティプロモーション
保育施設の ICT 化を推進し、オンライン手続やデータ連携の充実により保護者の利便性向上と子育て支援サービスの充実を図ります。	妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援や、安心して子育てできる暮らしの魅力を積極的に発信し、子育て世代から選ばれるまちをめざします。



施策方針1 地域で共に育む環境づくり

担当課：子育て応援課

～妊娠・出産・子育てを、みんなで支える～

切れ目のない子育て支援サービスにより、安心して産み育てることができる環境づくり、保護者が仕事と育児を両立しやすい環境づくりに取り組みます。

【主な事業】

- ★ こどもサポートセンター（利用者支援事業）
- ★ 産後ケア事業
- ★ 妊婦等包括相談支援事業
- ★ 乳児家庭全戸訪問事業

施策方針2 保育環境の充実

担当課：子育て応援課

～安心して預けられる環境を～

淡路市子ども・子育て支援事業計画（第3期）に基づき、子育て環境の充実を図るとともに、施設の再編・長寿命化と地域の特色を生かした保育を推進しつつ、保育所等の利用要件を満たさない親子を支援する場として、子育て学習センターを各地区で運営します。

【主な事業】

- ★ 保育施設の充実
- ★ 子育て学習センターの運営事業

施策方針3 相談・支援体制の充実

担当課：子育て応援課

～困ったとき、一人で悩まない～

関係機関との情報交換を密にし、児童虐待の早期発見に努め、各分野の専門的な知識を有する機関につなげ、個々の状況に応じたきめ細やかな対応を図るとともに、児童虐待防止のネットワーク強化を図り、地域全体で見守り活動を推進します。また、ひとり親家庭の自立支援として、母子・父子自立支援員による相談体制を確保します。

【主な事業】

- 淡路市要保護児童対策地域協議会
- ★ 子育てショートステイ事業
- ★ 子育て世帯訪問事業
- ★ 養育支援訪問支援事業

施策方針4 放課後の居場所づくりによる子育て家庭への支援

担当課：社会教育課

～放課後も、安心できる居場所へ～

保護者が安心して就労できるよう、学童保育（放課後児童クラブ。以下「学童保育」といいます。）の受入体制・保育環境の充実や支援員体制を整えます。施設の安全環境整備、支援員の確保・育成を進めるとともに、放課後子ども教室との連携により、子どもが放課後を安全・安心に過ごせる居場所づくりを推進します。

【主な事業】

- ★ 学童保育の安定的な運営・受入体制の充実
- ★ 支援員の確保・処遇改善・資質向上研修の実施
- ★ 学童保育の開所時間の確保（延長保育の継続）
- ★ 施設の安全環境整備・適正規模の検討
- ★ 放課後子ども教室との連携・一体的な放課後対策の推進



地域住民・子育て支援団体・NPO・保育関係者・学校・事業者等と行政が連携し、地域全体で子どもの育ちを支える「まち全体で子育て」の環境づくりを市民との対話を通じて推進します。

関連個別計画

- ・ 淡路市子ども・子育て支援事業計画(第3期)
- ・ 淡路市保育所等適正規模推進計画(新設こども園基本構想・基本計画)
- ・ 淡路市保育施設長寿命化計画

施策分野 2 健康福祉

～毎日を、もっと元気に～

めざすまちの姿

一人一人が健やかでこころ豊かに暮らせるまち

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
健康寿命(男性)	年	80.08	81.10
健康寿命(女性)	年	84.53	85.50
特定健診受診率	%	44.4	49.7
特定保健指導実施率	%	67.0	67.0
自殺死亡率 (人口 10 万人当たりの自殺者数)	-	16.68	14.18

方針

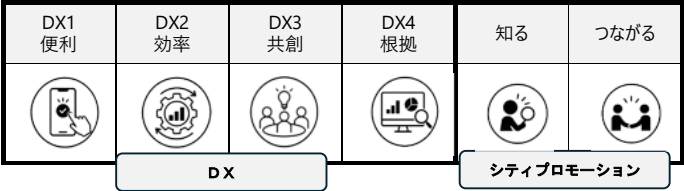
健康淡路 21 計画(第 3 次)で定める重点目標である「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」をめざし、ライフコースアプローチを踏まえ、多様な健康課題に対応した健康づくりを推進します。

**DXの推進**

デジタル技術を活用し、健康づくりや予防に関する情報を効果的に提供します。

**シティプロモーション**

健康づくり、予防、デジタルを活用した健康支援などの取組を発信し、健康で暮らしやすいまちの魅力を高めます。



施策方針 1 健康づくりの推進

担当課：健康増進課

～毎日を、もっと元気に～

健康淡路 21 (第 3 次) 計画に基づき、市民一人一人の体とこころの健康づくりを支援します。特に、生活習慣病の予防と重症化予防、フレイル予防、自殺予防に取り組みます。また、食生活改善推進員協議会等の関係団体の活動を中心として、健康づくりを推進します。

【主な事業】

- 健康淡路 21 計画推進事業
- 体とこころの健康づくりに関する健康教育・健康相談事業
- ゲートキーパー研修の開催
- こころの健康、相談窓口等に関する普及啓発
- 食生活改善推進員協議会等関係団体の育成・活動支援事業

施策方針 2 予防・健康管理の推進

担当課：福祉総務課、健康増進課

～病気を防ぎ、未来の健康へ～

健康寿命の延伸に向け、特定健診やがん検診を安心して受診できる環境を整え、生活習慣病及び重症化予防に努めます。また、関係機関と連携して、感染症に関する正しい知識の普及や効果的な予防接種事業を推進し、感染拡大防止体制の充実を図ります。

【主な事業】

- 特定健康診査・がん検診等事業
- 生活習慣病の予防・重症化予防事業
- 定期予防接種事業

施策方針 3 母子保健事業の推進

担当課：子育て応援課

～安心して、産み、育てられるように～

乳幼児健診や妊産婦健康診査等を実施し、妊産婦や新生児、乳幼児の健康維持に努めます。また、子どもの発達に関する育児支援相談や、5 歳児発達相談等を実施することにより、多様な子育てニーズに対応した支援や子どもの健康づくりを推進します。

【主な事業】

- ★ 妊婦健康診査の実施・充実
- ★ 乳幼児健診

- ★ 育児相談・育児支援相談
- ★ 産婦健康診査の実施・充実
- ★ 乳児期の健康診査の実施・充実

施策方針4 地域医療体制の充実

担当課：福祉総務課、子育て応援課

～必要なときに、安心できる医療を～

医師会・歯科医師会等の関係機関と連携し、救急医療体制や地域医療の充実に取り組みます。
また、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりのため、産科医療・小児救急医療体制の充実や子育て世代への医療費等の経済的支援に取り組みます。

【主な事業】

- 休日応急診療所の運営
- 国民健康保険診療所の運営
- 小児夜間救急診療事業
- 小児休日救急診療事業

共創



市民、医療機関、事業者等の多様な主体との協働により、健康づくりや介護予防を地域ぐるみで推進し、一人一人が健やかでこころ豊かに暮らせるまちづくりを進めます。

関連個別計画

- ・ 健康淡路 21(第3次)計画
- ・ データヘルス計画
- ・ 淡路市国民健康保険特定健診等実施計画

施策分野3 地域福祉

～支え合いが、安心を育てる～

めざすまちの姿

誰もが自分らしく輝き、安心して暮らせる地域共生のまち

目標指標

指標名	単位	現状値(R7年度)	目標値(R13年度)
地域福祉活動・ボランティア活動登録者数	人	1,115	1,150
地域福祉活動・ボランティア活動者数	人	8,797	9,100
福祉学習実施校数	校	13	15
成年後見制度の利用者数	人	50	70

方針

少子高齢化や社会的孤立など、多様化・複雑化する福祉課題に加え、人口減少による地域の支え手不足が進む中、地域住民や関係団体との連携を深め、一人一人が互いに支え合う地域社会づくりを進めます。これらの取組を通じて、誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けられる地域共生のまちをめざします。



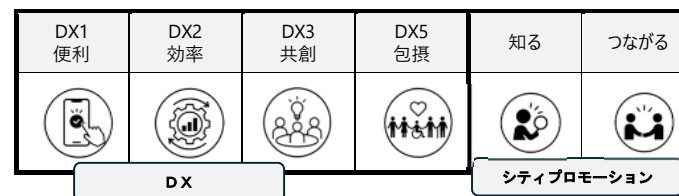
DXの推進

デジタル技術を活用し、福祉サービスの電子申請やオンライン相談、関係機関との情報連携を進めることで、市民の利便性向上と相談支援の充実を図ります。



シティプロモーション

地域で支え合う取組やボランティア活動の魅力を積極的に発信し、「やってみよう」と思える機会を創出することで、多様な人や団体の地域福祉活動への参加を促進します。



施策方針1 地域で支え合う地域共生社会の推進

担当課：福祉総務課

～つながりが育む、安心の地域づくり～

地域住民や社会福祉協議会、民生委員・児童委員、地域団体、事業者など多様な主体が連携・協働し、一人一人が地域でそれぞれの役割を持ち、自分らしく活躍できるとともに、互いに支え合う地域づくりを推進します。

【主な事業】

- 社会福祉協議会活動促進事業
- 民生委員・児童委員活動支援事業
- 社会を明るくする運動の推進
- ボランティア活動サポート事業

施策方針2 包括的支援体制の充実

担当課：福祉総務課

～必要な支援を、必要な人へ～

高齢者、障がい者、子ども、生活困窮者など、それぞれの専門的な相談支援の充実を図るとともに、分野横断的な連携により、複雑化・複合化する地域生活課題に包括的かつ切れ目なく対応できる支援体制の充実を図ります。

【主な事業】

- 地域包括支援センターの運営
- 基幹相談支援センターの運営
- ★ こども家庭センターの運営
- 生活困窮者自立支援事業
- ★ ひきこもり支援推進事業

施策方針3 権利擁護と共生の推進

担当課：地域福祉課

～誰もが尊重される地域へ～

成年後見制度の利用促進や合理的配慮の普及を通じて、誰もが尊重され、安心して暮らせる地域づくりを進めます。

【主な事業】

- 淡路市成年後見サポート室事業
- 淡路市成年後見制度利用支援事業
- 市職員への合理的配慮に関する研修の実施
- 淡路障害者自立支援協議会(3市共同設置)にて障がい理解促進研修の実施

共創



地域住民や社会福祉協議会、民生委員・児童委員、ボランティア団体、事業者等が、それぞれの強みを生かしながら、地域活動や見守り、居場所づくりなどを協働で進め、地域共生社会の実現をめざします。

関連個別計画

- ・ 淡路市地域福祉計画(第4期)
- ・ 淡路市社会福祉協議会地域福祉活動計画
- ・ 淡路市成年後見制度利用促進基本計画
- ・ 淡路市障がい者基本計画(第4次)
- ・ 淡路市障がい福祉計画(第7期)
- ・ 淡路市障がい児福祉計画(第3期)

施策分野 4 障がい者福祉

～これからも、このまちと一緒に～

めざすまちの姿

誰もが自分らしく暮らし、活躍できるまち

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
基幹相談支援センター相談件数	件	1,255	(11 月頃下位計画にて策定予定)
手話通訳者・要約筆記者派遣件数	件	216	(11 月頃下位計画にて策定予定)
手話奉仕員養成講座受講者数	人	5	(11 月頃下位計画にて策定予定)

方針

障がい者基本計画等に基づき、障がいのある人が地域で自分らしく暮らし、社会参加できるよう、福祉サービスや相談支援に加え、「生活」と「就労」への支援の充実を図るとともに、合理的配慮の提供などを通じて社会的障壁の解消に取り組みます。

**DX の推進**

情報アクセシビリティの向上を図るとともに、申請・手続のデジタル化・効率化を進め、誰もが利用しやすい環境を整備します。

**シティプロモーション**

障がいの有無にかかわらず活躍できる環境や合理的配慮、就労・社会参加の取組を発信し、インクルーシブなまちとして魅力を高めます。



施策方針 1 地域で支える相談体制の充実

担当課：地域福祉課

～一人一人に寄り添う支援を～

障がいのある方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、障害者基幹相談支援センターを核に関係機関と連携し、複雑なニーズに応える包括的支援体制を構築するとともに、地域生活支援拠点の充実や人材育成を進め、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進します。

- 【主な事業】
- 障害者基幹相談支援センターの運営
 - 淡路地域生活支援拠点事業（3 市共同設置）
 - 相談支援専門員のフォローアップ研修を実施

施策方針 2 地域で安心して暮らし続けられる支援の充実

担当課：地域福祉課

～住み慣れた地域で、ずっと安心～

障がいのある方がライフステージに応じた必要な支援を受けながら、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、障害福祉サービスや障がい児支援の充実を図るとともに、「親亡き後」を見据えた地域生活支援や居場所づくりを推進します。また、「淡路市手話言語条例（平成 27 年淡路市条例第 3 0 号）」に基づく意思疎通支援や情報アクセシビリティの向上を図り、一人一人の状況に応じた切れ目のない支援体制を構築します。

- 【主な事業】
- 障害者基幹相談支援センターの運営
 - 児童発達支援センターの運営
 - 淡路障害者自立支援協議会の運営（3 市共同設置）
 - 淡路市手話施策推進協議会の設置
 - 意思疎通支援事業の実施（3 市共同事業）

施策方針 3 社会参加と活躍の機会の充実

担当課：地域福祉課

～できる力が、地域をもっと元気に～

障がいのある人が地域社会の一員として自分らしく活躍できるよう、ハローワークや特別支援学校、事業者、福祉事業所など関係機関との連携を強化し、一人一人の希望や能力に応じた就労支援を進めます。また、コミュニケーション支援や移動支援、障害者就労施設等からの優先調達、当事者団体への支援を通じて、誰もが互いに理解し、支え合う共生社会の実現をめざします。

【主な事業】

- 淡路障害者自立支援協議会（3市共同設置）
- 障害福祉サービスの提供
- 当事者団体の活動支援
- 手話奉仕員養成講座の開催
- 障害者優先調達推進法の周知



共創

当事者や家族、地域、事業者、関係団体との協働により、誰もが参画し、ともに支え合い、活躍できる共生社会の実現をめざします。

関連個別計画

- ・ 淡路市障がい者基本計画(第4次)
- ・ 淡路市障がい福祉計画(第7期)
- ・ 淡路市障がい児福祉計画(第3期)

施策分野5 高齢者福祉

～人生を、もっと豊かに～

めざすまちの姿

みんなで支える、笑顔あふれる安心のまち

目標指標

指標名	単位	現状値(R7年度)	目標値(R13年度)
ウェルカム高齢化 (新規要介護認定年齢の延伸)	歳	82.7	85
介護予防活動参加者数 (いきいき100歳体操)	人	1,694	1,700
地区サロン・カフェ実施数	か所	115	120
認知症サポーター養成講座 修了者数 ※	人	9,706	12,000

※ 平成19年度(2007)以降の認知症サポーター養成講座修了者の累計人数。

方針

誰もが健康で安心して住み続けられるまちづくりに向け、健康は地域力の基礎であるとの認識のもと、健康寿命の延伸と、要介護状態となることの予防に向けた健康づくりを推進します。

「淡路市高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画」に基づき、介護予防意識の周知啓発活動や介護予防事業を推進します。



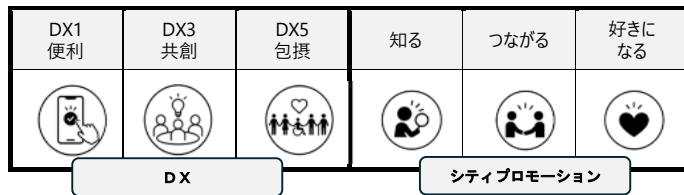
DXの推進

通いの場におけるデジタル技術の活用や、スマートフォン教室の開催などを通じて高齢者の社会参加や地域とのつながりを促進します。



シティプロモーション

医療や介護、予防事業などの取組を分かりやすく発信し、安心して暮らせるまちの魅力を高めるとともに、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らし、社会参加し、活躍できる環境づくりを進めます。



施策方針1 持続可能な介護サービス基盤の充実

担当課：長寿介護課

～必要な介護を、これからも～

「淡路市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」に基づき、地域の実情や将来の介護ニーズに応じた介護サービス基盤の整備を計画的に進めます。

【主な事業】

- ★ 淡路市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定
- 施設・在宅サービスの計画的な整備
- 介護保険事業計画策定委員会の運営

施策方針2 生きがいと社会参加の充実

担当課：長寿介護課

～毎日に、楽しみとつながりを～

高齢者が生きがいや健康づくりにつながる社会活動やボランティア活動など、地域を豊かにする様々な活動に主体的に参加できるよう、老人クラブをはじめとする地域での自主的な活動を支援します。

【主な事業】

- ★ 老人クラブの運営
- 老人クラブ単位クラブの運営
- 老人クラブ連合会の運営
- 老人クラブ情報の発信

施策方針3 健康長寿を支える介護予防の推進

担当課：地域福祉課

～元気な毎日を、いつまでも～

高齢者の地域活動を推進し、健康寿命の延伸に向けた介護予防の充実と、地域における支え合いの体制整備を推進します。

【主な事業】

- 地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）

施策方針4 地域包括ケアの充実

担当課：地域福祉課

～住み慣れた地域で暮らし続ける～

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、医療、介護、介護予防、生活支援、住まいを一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の深化を図るとともに、高齢者一人一人の力を生かしながら、事業者だけでなく、市民等も参画するような多様なサービスの構築に取り組みます。

【主な事業】

- 地域支援事業（包括的支援事業）

施策方針5 認知症と権利擁護支援の充実

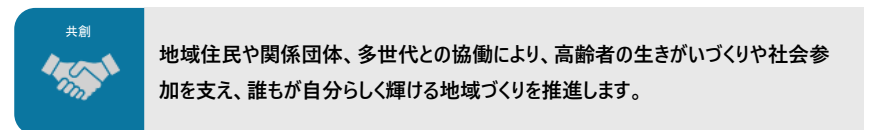
担当課：地域福祉課

～寄り添う安心が、毎日を支える～

認知症高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境づくりを進めるとともに、地域組織や保健・医療・福祉等の関係機関など多様な主体が連携し、権利擁護支援を必要とする人を早期に発見・対応できる体制の充実に取り組みます。

【主な事業】

- 地域支援事業（包括的支援事業・任意事業）



関連個別計画

- ・ 淡路市認知症施策推進計画
- ・ 淡路市高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画

施策分野 6 学校教育

～学ぶ力が、未来をひらく～

めざすまちの姿

検討中

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
主体的な学びへの意識 ※ (小学生)	%	82.1	90
主体的な学びへの意識 ※ (中学生)	%	73.3	80
校内サポートルーム支援員の配置	%	62.5	100
コミュニティ・スクール設置	%	12.5	70
学校トイレ洋式化率	%	82.6	100

※ 全国学力・学習状況調査において、「当てはまる」又は「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合。

方針

子どもたち一人一人の可能性を伸ばし、地域社会全体でその「やってみたい」という気持ちを応援する教育環境づくりに取り組みます。



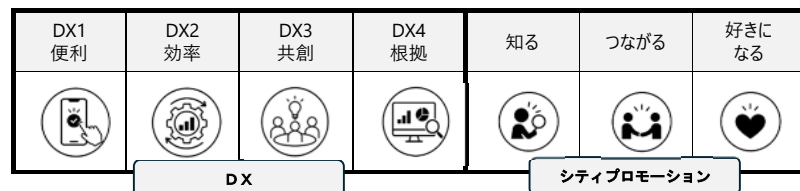
DXの推進

ICT 環境の維持・更新とデジタル技術を活用した学習環境の整備により、個別最適な学びと協働的な学びを支える教育 DX を推進します。



シティプロモーション

地域住民や教育機関、事業者、行政との協働により、地域資源を生かした探究的な学びや体験機会を提供するとともに、子どもたちの意欲を育む特色ある教育環境の魅力を発信します。



施策方針 1 教育環境の充実

担当課：教育総務課、学校教育課

～学びを支える環境を、もっと～

学校施設の老朽化が進んでいるため、計画的な施設改修や空調設置により安全な教育環境を整えるとともに、教職員が心身ともに健康で能力を十分に発揮できる勤務環境を整備し、業務効率化や健康の維持・増進を図ることで、質の高い教育と働きがいのある学校づくりを推進します。

【主な事業】

- 安全・安心な学校施設の整備
- 学びを支える教育環境の充実
- スクール・サポート・スタッフ配置事業
- ★ 部活動地域展開
- 保護者連絡システムの活用

施策方針 2 確かな学力と豊かな心の育成

担当課：学校教育課

～未来を生きる力を育む～

「主体的・対話的で深い学び」による授業改善を進めることで、子どもたちに主体的に学ぶ態度や自分に合った学び方を身に付けさせ、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させるとともに、課題を発見し、その解決に向けて必要な思考力・判断力・表現力等を育みます。その基盤となる教員の資質向上のため、「であいプロジェクト」「ミライコネクトプロジェクト」を進めます。また、教育活動全体を通じて、豊かな心の基盤となる道徳性を育みます。

【主な事業】

- であいプロジェクト
- ミライコネクトプロジェクト
- 校内教育支援事業
- 特別支援教育支援員配置事業
- スクールカウンセラー配置事業

施策方針 3 地域と共にある学校づくり

担当課：学校教育課

～地域みんなで子どもを育てる～

各学校のカリキュラムマネジメントを進め、兵庫型体験学習事業を軸に、地域や外部人材の活用を促進し、子どもたちがふるさとに親しみ、ふるさとに貢献する意欲を醸成します。学校・地域総掛かりで子どもを支える仕組みである「コミュニティ・スクール」の導入を推進します。

【主な事業】

- ★ コミュニティ・スクール設置
- 環境体験事業
- トライやる・ウィーク
- ふるさと講師派遣事業

共創



学校・家庭・地域・事業者・大学等教育機関が連携し、地域全体で、子どもの学びと成長を支える共創の仕組みづくりを推進します。

関連個別計画

- ・ 淡路市教育大綱
- ・ 淡路市教育振興基本計画(第2期)
- ・ 淡路市小中学校再編推進計画

施策分野 7 生涯学習・スポーツ

～学びも挑戦も、一生つづく～

めざすまちの姿

学びとスポーツを通じて、誰もがいきいきと輝くまち

目標指標

指標名	単位	現状値(R7年度)	目標値(R13年度)
公民館延べ利用者数 (講座受講者・貸館利用者)	人	65,617	68,000
図書館延べ利用者数 (図書貸出利用者)	人	65,081	68,000
放課後子ども教室延べ参加児童数	人	2,650	2,800
スポーツ施設の利用者数	人	206,531	225,000
スポーツ協会所属団体の加入者数	人	2,183	2,310
スポーツイベント参加者数	人	1,404	1,700

方針

市民のウェルビーイングの実現をめざし、生涯学習を通じて、多様な人が集い、学びを生かした参画と協働を促進します。また、年齢や性別、技術、能力、体力の違いにかかわらず、誰もが主体的かつ気軽にスポーツ・レクリエーションに親しめる機会と環境の充実を図るとともに、活動拠点づくりや体育センター等のスポーツ施設の適切な維持管理・有効活用を進め、スポーツを通じた健康づくりと地域コミュニティの活性化を推進します。



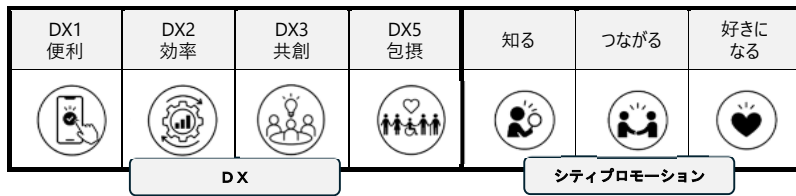
DXの推進

SNSを活用したイベント情報の発信を充実するとともに、施設予約等の利用情報のデジタル化を推進します。公民館講座等を活用したスマートフォン教室を開催し、デジタル活用能力の向上を支援します。



シティプロモーション

各種スポーツ大会等の活動を通じて淡路市の魅力を発信し、スポーツによる交流人口や関係人口の創出・拡大を図るとともに、文化・スポーツ・生涯学習を通じたウェルビーイングの実現につなげます。



施策方針1 生涯にわたる学びの充実

担当課：社会教育課

～学びは、一生の宝物～

一人一人が生涯にわたり学び続けられるよう、多様な学習ニーズに応じた学習機会の充実を図るとともに、その成果を地域づくりや社会活動へ生かせる仕組みづくりと情報発信に努めます。

【主な事業】

- 公民館講座（主催講座・高齢者大学）の運営
- 図書館における各種イベントの実施

施策方針2 学びを支える拠点と地域づくり

担当課：社会教育課

～学びが、人と地域をつなぐ～

公民館や図書館を学びや交流・地域づくり活動の拠点として充実させるとともに、市民との協働による地域コミュニティづくりを推進します。

【主な事業】

- 社会教育施設（公民館・図書館）の運営管理
- 公民館自主グループ及び図書館パートナーの会との連携

施策方針3 青少年の健全育成・地域で子どもを育てる環境づくり

担当課：社会教育課

～地域ぐるみで、未来を育てる～

学校・家庭・地域が一体となり、未来を担う子どもたちを地域全体で育むとともに、多様な体験活動や交流活動を通じて、豊かな人間性や社会性を育み、誰一人取り残されることのない教育を推進します。

【主な事業】

- ★ 子ども会活動の支援
- ★ PTA 活動の支援
- ★ 放課後子ども教室の運営
- ★ 地域学校協働活動の運営

施策方針4 地域スポーツ活動の推進

担当課：スポーツ推進課

～スポーツで、毎日に元気を～

誰もがライフステージや障がいの有無にかかわらず、生涯を通じてスポーツを楽しめる環境づくりを進め、地域におけるスポーツ活動やスポーツを通じた交流によって地域コミュニティの活性化と人材育成を推進します。

【主な事業】

- スポーツ・レクリエーションイベントの充実
- ニュースポーツの普及促進
- スポーツ協会等への支援
- 指導者・スポーツ推進委員等の育成
- スポーツ合宿、大会、親善大使等トップアスリートとの交流推進

施策方針5 スポーツ施設の整備・活用

担当課：スポーツ推進課

～誰もが楽しめるスポーツ環境へ～

スポーツ施設の計画的な維持管理と長寿命化を進めるとともに、安全で利用しやすい施設環境を整備し、効率的な管理運営と施設の有効活用を推進します。

【主な事業】

- スポーツ施設の維持管理・改修
- スポーツ施設の長寿命化
- 施設の統廃合と適正配置
- 指定管理者制度による管理運営
- スポーツ施設の有効活用

共創



市民、地域団体、事業者、学校等が連携し、スポーツ活動を支え、スポーツを通じた交流を促進し、共創による地域コミュニティの活性化を推進します。

関連個別計画

- ・ 淡路市教育大綱
- ・ 淡路市教育振興基本計画(第 2 期)
- ・ 淡路市立図書館基本計画(第 2 次)

施策分野 8 歴史・文化

～ふるさとの誇りを未来へ～

めざすまちの姿

芸術と歴史が体感できるまち

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
文化ホールの利用人数	人	55,922	60,000
五斗長垣内遺跡の来場者数	人	10,853	11,000
野島断層保存館入館者数	人	132,906	133,000

方針

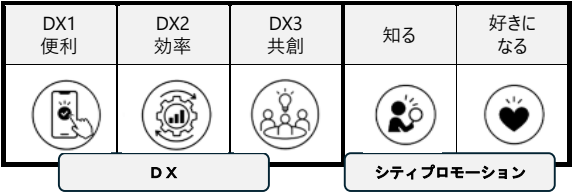
歴史文化や地域特産物などの地域資源を磨き上げ、更なる活用を図ることで、地域や産業の活性化を促進し、地域経済の好循環につながるまちづくりを進めます。

DXの推進

歴史文化情報や芸術鑑賞事業のデジタル発信を強化するとともに、デジタルアーカイブや VR 等の活用により文化資源の保存・活用を推進し、誰もが地域の文化資産に親しみ、学び、次世代へ継承できる地域づくりを進めます。

シティプロモーション

文化財や伝統文化のストーリーを磨き上げることで、海（うみ）と陸（おか）をつむぐ営みの歴史文化が光る活力あるふるさとづくりを推進するとともに、多様な主体との協働を通じて地域ブランドの向上と交流の促進につなげます。



施策方針1 文化・芸術活動の振興

担当課：社会教育課

～文化が、暮らしを彩る～

市民が文化芸術に親しみ、創造活動に参加できる環境を整え、文化芸術活動への支援や交流を促進します。次世代の参画を促すことで、伝統文化の継承と新たな文化活動の創出を推進します。

【主な事業】

- 文化協会支援活動
- 文化ホール活用事業
- 子ども伝統文化体験事業
- 作品展示会の開催

施策方針2 歴史文化を生かしたまちづくりのための基盤をつくる

担当課：社会教育課

～歴史を未来へつなぐ土台を～

全ての人々が、本市の歴史文化に対する理解を深め、歴史文化を大切に思う「ところ」を育むとともに、歴史文化遺産の保存・活用の担い手となる「ひと」を育みます。また、自ら歴史文化を生かしたまちづくりに取り組むとともに、多様な主体が相互に連携してその効果を高める「しくみ」を構築します。

【主な事業】

- 歴史文化遺産を生かしたふるさと学習
- 遺跡を拠点とした交流の場づくり
- 次世代の専門人材育成
- 市民との協働による歴史文化遺産の調査
- 市民協働による研究成果の活用

施策方針3 歴史文化の価値を「守り、伝える」

担当課：社会教育課

～受け継ぐ思いを、次の世代へ～

歴史文化遺産とその景観を、その価値を損なうことなく適切に保存・継承し、次世代へつなぎます。歴史文化を尊重しながら、市民が誇りを持てる新たな歴史文化の創出を推進します。

【主な事業】

- 市内埋蔵文化財調査
- 舟木地域における歴史文化遺産の調査
- 遺跡台帳と遺跡分布図の更新
- 日本遺産事業（海人の調査・研究）
- 野島断層保存活用事業

施策方針4 歴史文化の魅力を地域活力の向上に「生かす」

担当課：社会教育課

～歴史を、まちの力に～

淡路市らしさを示す歴史文化の魅力を最大限に引き出し、歴史文化を生かしたまちづくりを推進することで、歴史的・文化的情緒あふれる豊かな生活環境や景観を形成します。また、その魅力を効果的に発信し、観光振興や定住促進につなげることで、地域活力の向上を図ります。

【主な事業】

- 舟木遺跡史跡整備事業
- 歴史文化情報発信
- 歴史文化遺産の公開事業
- SNSを活用した情報発信

共創



市民や文化団体、学校、事業者との共創により、歴史文化を次世代へ伝え、文化芸術活動の振興と歴史・文化資源の継承・活用を進めることで、地域とともに文化を育み、誇りと愛着の持てるまちづくりを推進します。

関連個別計画

- ・ 淡路市教育大綱
- ・ 淡路市教育振興基本計画(第2期)
- ・ 淡路市文化財保存活用地域計画
- ・ 淡路市歴史文化基本構想
- ・ 史跡徳島藩松帆台場跡保存管理計画
- ・ 史跡舟木遺跡保存活用計画
- ・ 国指定天然記念物「野島断層」保存管理計画
- ・ 重要文化財（建造物）江崎灯台保存活用計画

施策分野 9 市民交流

～人と人がまちを育てる～

めざすまちの姿

市民参加が活発な開かれたまち

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
自分ごと化会議参加申込割合	%	2.4	4
まちの魅力度アップ支援事業活用 団体数(地域団体)	件	11	20
まちの魅力度アップ支援事業活用 団体数(町内会等)	件	22	70
地域コミュニティ活動支援の活用 団体数	件	－	2

方針

市民との共創のまちづくりを推進するため、市民の参画意識や主体性を高め、地域課題の解決や地域内外の交流を促進します。また、広域的な連携を通じて地域課題の解決を図るとともに、地域資源の再発見や魅力発信による地域活性化の機会を創出します。

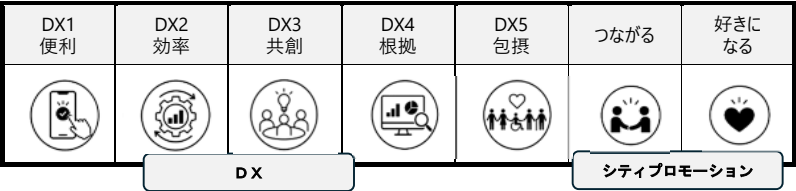
更に、姉妹・友好都市との継続的な交流を基盤に、市民主体による多文化共生社会の実現と次世代の育成を図るとともに、観光・産業振興との連携を通じて交流を一過性のものとせず地域の持続的な発展につなぎます。

DXの推進

申請手続きのデジタル化やデジタル技術を交流・情報発信の充実を図るとともに、多言語対応などにより、誰もが安心して交流できる多文化共生社会の実現を推進します。

シティプロモーション

地域住民が地域課題に主体的に参画できる体制を整えるとともに、国際交流を通じて地域の魅力を発信し、観光振興と多文化共生を推進します。多様な主体との共創により、世界とつながるまちづくりを推進し、本市の魅力向上につなげます。



施策方針 1 市民共創の推進

担当課：市民交流・人権課

～一人一人の思いがまちを動かす～

市の抱える行政課題を市民と共有し、市民一人一人が地域課題を「自分ごと」として捉え、多様な立場の参加者との対話を通じて解決策をともに考えます。

- 【主な事業】
- ★ 自分ごと化会議

施策方針 2 地域コミュニティの活性化

担当課：市民交流・人権課

～つながりが地域の元気を育てる～

地域の抱える課題に対し、地域自ら解決を図る取組を行政が支援します。

また、地域住民で構成する団体や町内会などが、豊かな経験や知恵を生かした提案等により、地域の活性化及びまちの魅力度向上に取り組む活動を支援します。

- 【主な事業】
- ★ 地域コミュニティ活動の支援
 - ★ 地域主体の魅力向上活動の支援

施策方針 3 多文化共生と国際理解の推進による地域活性化

担当課：秘書広報課

～違いを認め合い世界とつながる～

姉妹都市・友好都市との交流や市民レベルの国際交流活動などを通じて、人と地域を育むとともに、多文化共生の推進と国際理解の促進を図り、国際化の進展を地域の活性化につなげます。

- 【主な事業】

- ★ 姉妹都市・友好都市使節団の相互交流
- ★ 在住外国人の生活相談等の窓口支援
- ★ 日本語学習支援
- 国際交流審議会の開催



共創

地域住民が地域課題に対し主体的に参画できる環境を整え、国際交流や多文化共生の推進を通じて地域の活性化を図ります。

施策分野 10 人権・男女共同

～誰もが自分らしく輝ける～

めざすまちの姿

こころの豊かな人権文化のまち

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
人権関係研修会等のアンケートで「理解が深まった」などの回答率	%	—	80
L G B T Q + フレンドリー事業所 認定数 ※ 1	件	18	24
様な働き方・職場環境づくりに取 り組む事業所数 ※ 2	件	—	10
女性管理職の割合（淡路市）	%	26.5	30
男性職員の配偶者出産に係る特別 休暇取得率（淡路市）	%	100	100

※ 1 令和 5 年度（2023）以降の L G B T Q + フレンドリー事業所認定を受けた累計件数。

※ 2 法に定める一般事業主行動計画の策定若しくは改定を行った事業所（従業員 100 人以下のものに限る。）又は性的マイノリティへの理解・増進に取り組んだ事業所の数。

方針

国籍・宗教・性別・性的指向・性自認を含むあらゆる多様性を認め合い、偏見や差別のない共生社会の実現をめざします。「人権まちづくり基本計画」及び「淡路市男女共同参画プラン」に基づき、教育・学習機会の充実を通じて、市民一人一人の人権意識や自尊感情を育むとともに、社会の変化に伴う新たな人権課題に対応します。また、性別による固定的な役割分担意識の解消やジェンダーギャップの縮小、あらゆる暴力の根絶及び被害者支援を推進するとともに、家庭・職場・学校・地域及び行政が連携し、誰もが個々の能力と意欲を発揮できる持続可能な地域社会の実現をめざします。



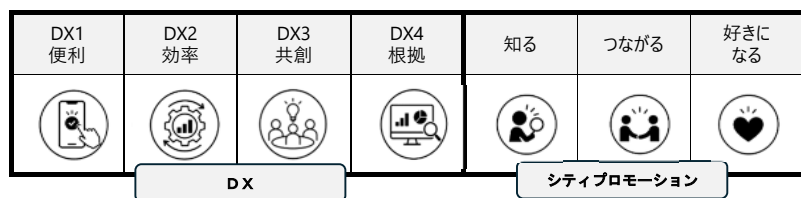
DXの推進

DXの推進により、業務の効率化や多様な働き方を支える環境整備を進め、育児や介護と仕事の両立を支援するとともに、誰もが能力を発揮し、就労の継続やキャリア形成ができる環境づくりを推進します。



シティプロモーション

学校、行政、地域との協働により人権文化の創造と心豊かなまちづくりを推進するとともに、育児と仕事の両立を支援し、男女がともに活躍できる環境を積極的に発信することで、若い世代に選ばれるまちづくりと移住・定住の促進につなげます。



施策方針1 人権啓発活動の推進

担当課：市民交流・人権課

～一人一人大切にできる地域へ～

全ての市民の人権が尊重される差別や偏見のない共生社会の実現をめざすとともに、必要な支援につなぐ体制の整備を推進します。

また、人権擁護委員をはじめとする関係機関との連携を強化し、市民が安心して相談できる体制の充実を図ります。

【主な事業】

- 「淡路市人権を考える集い」及び「淡路市人権シネマの集い」の開催
- 広報紙「まるとじんけん」及び人権文集「こころ」の発行
- 人権尊重ポスター及び標語の募集
- L G B T Q +フレンドリー事業所認定制度及びパートナーシップ宣誓制度
- 人権擁護委員による特設人権相談の実施

施策方針2 人権教育の推進

担当課：市民交流・人権課

～誰もが自分らしく輝ける社会へ～

淡路市における人権教育の推進を基盤とし、学校・家庭・地域・職場が一体となって、児童・生徒の発達段階に応じた学びの場や市民の主体的な活動を広く展開することで、人権尊重の意識を育むとともに、多様性を認め合い、誰もが互いの人権を尊重し、自分らしく暮らせる共生社会の実現をめざします。

【主な事業】

- じんけん市民講座
- 淡路地区人権教育研究協議会と連携した人権教育の推進
- 淡人権教育関係団体との連携及び活動支援

施策方針3 男女共同参画社会の推進

担当課：市民交流・人権課、総務課

～誰もが力を発揮できる地域へ～

性別による固定的な役割分担意識の解消を図り、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現を通じて、誰もが個性と能力を十分に発揮できる環境づくりを推進します。また、淡路市が率先して男性職員の育児休暇取得や定時退勤などに取り組み、その取組を地域や市内事業者へ広げることで、意識改革を進めるとともに、誰もが働きやすく、活躍できる地域づくりを促進します。

【主な事業】

- 市内事業所における女性活躍及びワーク・ライフ・バランスの促進
- ★ 女性のためのチャレンジ相談及び女性のための働き方セミナー
- ★ 淡路市ワーク・イノベーション推進会議研修会
- 行政のロールモデル化

共創



一人一人の人権が尊重され、互いの違いや多様性を認め合いながら、誰もが自分らしく暮らし、主体的に社会へ参画できる共生社会の実現をめざします。

関連個別計画

- ・ 淡路市人権まちづくり基本計画(第2次)
- ・ 淡路市男女共同参画プラン(第3次)



心地よい暮らしを、いつまでも

基本目標 2 安心と心地よさが、 暮らしを支え続けるまち



施策分野

- | | |
|---------|---------|
| 1 自然環境 | 2 住環境 |
| 3 上下水道 | 4 道路・交通 |
| 5 防災・減災 | 6 移住・定住 |

施策分野 1 自然環境

～豊かな自然を、未来へつなぐ～

めざすまちの姿

人と自然が共生する持続可能なまち

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
市全体 CO2 排出量	千 t-CO2	222.0 (R4)	151.2 (R12)
公共施設 CO2 排出量	t-CO2	14,611 (R6)	7,629 (R12)
1 人 1 日 当たり ゴミ 排出量	g	503.8	500
環境配慮型工法の採用割合	%	100	100
生物多様性に配慮した公共工事の割合	%	100	100
河川整備箇所数	箇所	4	13

方針

市民・事業者・滞在者・行政が連携し、脱炭素、自然共生及び資源循環を一体的に推進するとともに、豊かな自然環境や景観、公園・緑地など地域資源を守り育て、持続可能な地域づくりを進めます。また、防災・減災と環境保全の両立を図る視点から、自然環境に配慮した防災対策や土地利用の手法について検討を進めます。



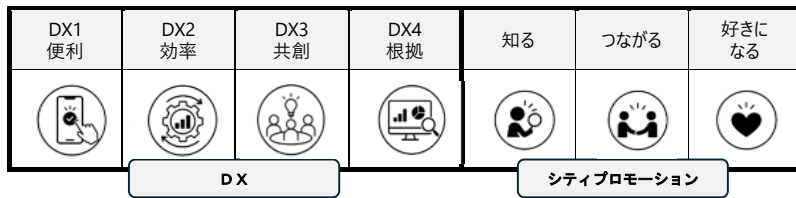
DXの推進

環境データの活用や情報発信を進めるとともに、デジタル技術を活用したごみ回収ナビゲーションや、自然や歴史・文化資源を紹介するデジタルマップなどの活用を推進し、市民の利便性向上と環境意識の醸成を図ります。



シティプロモーション

淡路市の豊かな自然や文化、歴史的伝統、ゼロカーボンへの取組を市内外へ発信するとともに、市民・事業者・滞在者・行政が一体となって環境保全活動を推進し、環境にやさしいまちづくりへの意識醸成と行動の促進を図ります。



施策方針1 脱炭素社会の実現 ～未来へつながる環境を～

担当課：生活環境課、まちづくり政策課

2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、市民・事業者・滞在者・行政が連携し、省エネルギーや再生可能エネルギーの導入、地域資源を活用した脱炭素の取組を推進します。

【主な事業】

- 淡路市地球温暖化対策実行計画の推進
- 公共施設の省エネルギー化・LED化
- 再生可能エネルギー導入促進
- 地域新電力事業の推進

施策方針2 自然環境・景観・緑地の保全・活用

担当課：生活環境課、建設課、農林水産課、都市総務課

～豊かな自然を、未来へ～

豊かな自然環境や景観を保全するとともに、公園や緑地などの身近な空間を、市民の憩い・交流・防災など多様な機能を持つ場として活用し、生物多様性の保全や良好な景観形成を図りながら、人と自然が共生するまちづくりを推進します。

【主な事業】

- 外来生物対策
- 地区衛生事業活動の推進

施策方針3 循環型社会と環境意識の向上

担当課：生活環境課

～みんなで育てる循環の暮らし～

ごみの減量や資源循環を推進するとともに、環境学習や普及啓発を通じて、市民・事業者・滞在者・行政が一体となって、持続可能な循環型社会の実現と環境意識の向上を図ります。

【主な事業】

- ごみ減量・リサイクルの推進
- 焼却施設広域化
- 不法投棄・公害防止

施策方針4 自然と共生するまちづくり ～自然とともに生きる～

担当課：建設課

河川改修等の自然環境の改変を伴う公共工事においては、生物多様性の保全や自然環境との調和に配慮し、自然と共生する社会基盤の整備を推進します。

【主な事業】

- 公共土木施設災害復旧事業

施策方針5 河川の適切な維持管理・整備

担当課：建設課

～川の安心を未来へ～

河川の氾濫等による水害を未然に防止するとともに、河川環境の保全にも配慮しながら、県と連携して河川の点検や改修、維持管理を計画的に推進し、安全・安心な地域づくりを進めます。

【主な事業】

- 河川環境整備事業
- 緊急浚渫推進事業
- 緊急自然災害防止対策事業

共創



市民・事業者・地域団体・学校・行政が連携し、それぞれの知識や技術、地域資源を生かした共創により、環境保全や脱炭素に向けた取組を推進します。

関連個別計画

- ・ 淡路市環境基本計画(第2次)
- ・ 淡路市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）
- ・ 淡路市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）
- ・ 淡路市一般廃棄物処理基本計画
- ・ 淡路市分別収集計画
- ・ 災害廃棄物処理計画
- ・ 淡路地域ごみ処理広域化計画（淡路広域行政事務組合）
- ・ 循環型社会形成推進地域計画（淡路広域行政事務組合）

施策分野2 住環境

～心地よさが、毎日のあたりまえ～

めざすまちの姿

誰もが安全・快適に暮らし続けられるまち

目標指標

指標名	単位	現状値(R7年度)	目標値(R13年度)
今後も住み続けたいと思う市民の割合	%		
地区計画の策定地区数	地区	0	3
空き家率の上昇抑制	%	6.8(R5)	6.0(R10)
住宅の耐震化率	%	97.0(R8)	100
消費生活情報の発信	件	4	15

方針

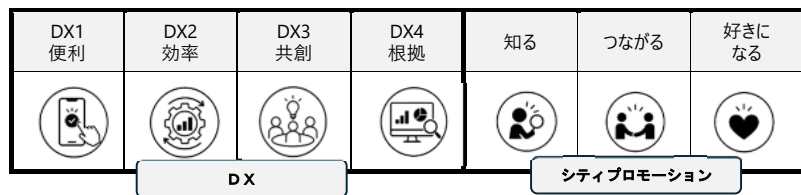
人口減少や急激な社会変化に対応するため、地域間での相互補完により全市一体で生活サービス機能の維持・充実を図ります。流域治水や安全な歩行空間の確保といったハード・ソフト両面の施策に加え、消費者教育や地域での見守り活動などのソフト対策を推進し、多様な主体との協働を通じて、誰もが安全・安心に住み続けられる地域づくりを推進します。

DXの推進

GISや各種データを活用したデータ駆動型の施設管理や空き家対策の高度化を図るとともに、消費生活情報のデジタル発信を強化することで、多様な主体との協働による安全・安心な地域づくりを推進します。

シティプロモーション

子どもが安全に通学できる環境を整え「何気ない日常が心地いいまち」としてブランドイメージの向上を図るとともに、安全・安心な住環境や子育て環境の魅力を総合的に発信します。



施策方針1 地域特性を生かした計画的で秩序ある土地利用

担当課：都市計画課

～未来を見据えたまちづくり～

地形や現状の土地利用を生かしつつ、近年の本市の動向や土地利用ニーズを踏まえ、都市施設等の適切な誘導を図ります。また、歴史、文化、豊かな自然環境などの地域資源の保全・活用と調和した、適正な土地利用の規制・誘導を検討します。

【主な事業】

- 都市計画等の手法による土地利用の規制・誘導

施策方針2 既成市街地の整備

担当課：都市計画課、まちづくり政策課

～暮らしやすいまちなみへ～

各地域の特性を生かしつつ、地域住民等との対話を重ねながら、既存ストックの活用を図り、生活利便施設の維持・充実及び居住環境の向上をめざします。また、まちづくりに対する機運が高まった地区においては、地域住民による土地利用計画の策定を支援するとともに、地区計画などの都市計画手法を柔軟に活用し、地域特性を生かした良好な住環境の形成を図ります。

【主な事業】

- 地区計画の策定支援
- 住宅市街地総合整備事業
- ★ 空き家活用支援事業

施策方針3 建物が密集している市街地、集落の環境整備

担当課：都市総務課、建設課、都市計画課

～安全で快適な地域へ～

建物が密集している市街地、集落において、地域住民等との対話を重ねながら、建築物の耐震化・不燃化、建替えを促進します。また、空地等のオープンスペースを避難空地として確保するなど、市民・地域・事業者・行政の協働により、災害に強い安全なまちづくりを推進します。

【主な事業】

- 地区計画の策定支援
- 住宅市街地総合整備事業
- 住宅耐震化促進事業

施策方針4 空き家対策の推進

担当課：都市計画課、まちづくり政策課

～空き家を地域の資源へ～

増加傾向にある空き家については、空家等対策計画に基づき、所有者等による適正な管理を促進するとともに、空き家バンクや各種支援制度を活用し、移住・定住や地域活性化につながる有効活用を推進します。また、周辺の生活環境に影響を及ぼす危険な空き家については、除却を促進します。

【主な事業】

- ★ 空き家バンク
- ★ 空き家活用支援事業
- ★ 古民家再生促進支援事業
- 危険空き家除却支援事業

施策方針5 住宅需要を考慮した公営住宅の整備・活用

担当課：都市計画課

～安心して住み続けられる住まいを～

市営住宅については、公営住宅等長寿命化計画に基づき、地域の特性や住宅需要を踏まえ、適切な管理戸数となるよう、計画的かつ効率的な維持・更新を進めます。また、空き室については弾力的な活用を検討します。

事業の実施に当たっては、民間の活力を導入することを検討し、効率的で質の高い整備に努めます。

【主な事業】

- 公営住宅等ストック総合改善事業

施策方針 6 市民の拠点となる公園整備

担当課：都市総務課

～憩いの場所を、もっと身近に～

公園は、交流・憩いの場であるとともに、災害時には避難場所や防災活動の拠点となることから、安全で快適に利用できるよう適切な維持管理を行います。また、地域の特性や市民ニーズを踏まえ、多様な世代が親しみ、交流できる場として有効活用を図ります。

【主な事業】

- 公園管理事業

施策方針 7 墓地・火葬場の適正な管理・運営

担当課：生活環境課

～人生に寄り添う施設づくり～

墓地及び火葬場について、社会情勢や市民ニーズの変化に対応しながら、適正かつ管理・運営を行い、市民が安心して利用できる生活環境の維持を図ります。

【主な事業】

- 市営墓地の適正な管理・運営
- 新火葬場「緑風の里」の適正な管理・運営

施策方針 8 安全・安心な消費生活の推進

担当課：市民総務課

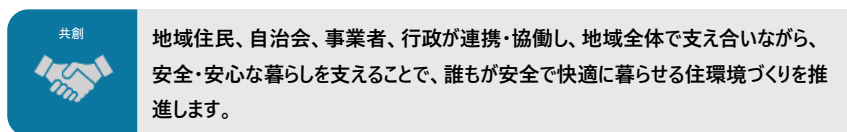
～安心して過ごせる毎日へ～

消費者教育や啓発活動を推進するとともに、消費生活相談体制や情報発信を充実させ、市民が安心して消費生活を送ることができる環境を整えます。特に被害を受けやすい高齢者等への見守りを進めるため、警察や地域団体等と連携を強化するとともに、地域での新たな担い手を育成し、地域全体で消費者被害の未然防止を図ります。

【主な事業】

- 消費者教育・啓発活動の推進
- 消費生活相談体制の充実
- 消費生活情報の発信

- 関係機関と連携した見守り活動
- 消費者団体への活動支援



関連個別計画

- ・ 淡路市都市計画マスタープラン
- ・ 淡路市住生活基本計画
- ・ 淡路市空家等対策計画
- ・ 淡路市耐震改修促進計画
- ・ 淡路市公営住宅等長寿命化計画

施策分野3 上下水道

～見えない安心が、暮らしを支える～

めざすまちの姿

安心して快適に暮らせる水環境が続くまち

目標指標

指標名	単位	現状値(R7年度)	目標値(R13年度)
下水道認可区域内整備率	%	89.2	93.0
重要管路の耐震化率	%	100.0	100.0
その他施設の耐震化率	%	80.5	100.0
汚水処理人口普及率 (生活排水処理率)	%	86.4	89.0
汚水衛生処理率	%	72.0	79.0

方針

上水道は淡路広域水道企業団水道事業ビジョン及び経営戦略に基づき、「安全」、「強靱」、「持続」の視点から、上水道供給システムの構築に取り組みます。下水道については「淡路市生活排水処理計画」及び「公共下水道全体計画」に基づき、下水道整備と合併処理浄化槽の普及を推進し、良好な生活環境の保全及び水環境の改善をめざします。



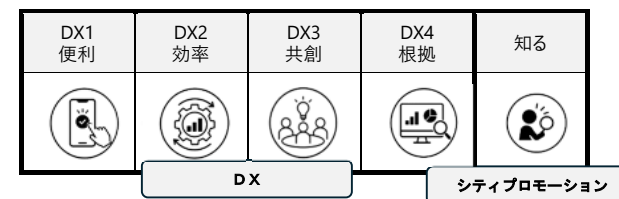
DXの推進

デジタル技術を活用し、上下水道施設の維持管理の高度化を図るとともに、安全で安定した上水道の供給と適正な生活排水処理を推進します。



シティプロモーション

安定した上水道の供給と下水道整備・浄化槽普及による安心して快適に暮らせるまちを発信します。



施策方針1 暮らしと社会を支える水道

担当課：淡路広域水道企業団

～いつでも安心して使える水を～

安全で安心な水道を安定して供給するため、施設の計画的な耐震化を進め、災害に強い供給体制を実現します。また、給水人口の減少と開発に伴う水需要の増加を踏まえ、老朽化した施設の更新を進めるとともに、ライフサイクルコストの削減に努めます。

【主な事業】

- 浄水場等の更新及び自己水の確保
- 開発に伴う水需要への適切な費用負担の在り方の検討
- 施設・管路の耐震化に伴う有収率の向上
- 料金水準及び料金体系の見直しの検討

施策方針2 安心して衛生的な排水管理の推進

担当課：下水道課

～きれいな水環境を守る～

下水道及び合併処理浄化槽の利用促進を図り、市と地域住民が協力して公共用水域の水質保全をめざします。また、災害時における緊急対応体制の強化にも取り組みます。

【主な事業】

- 下水道及び合併処理浄化槽の計画的な整備と維持管理
- 公共用水域の水質保全に向けた普及啓発
- 災害時の緊急対応体制の整備
- 小学生向け授業や地域向け処理場見学会の開催

施策方針3 下水道の計画的整備と普及率向上

担当課：下水道課

～快適な暮らしを支える下水道～

下水道の計画的整備を推進するとともに、公共用水域の水質保全を啓発し、下水道の普及率向上を図ります。

【主な事業】

- 未整備地域を対象とした計画的な下水道管布設工事の推進
- 老朽管路の更新計画の策定と実施
- 利用促進のための経済的支援策や接続促進啓発の実施
- 小学生授業や地域向け処理場見学会の開催

施策方針 4 生活排水処理の推進

担当課：下水道課

～暮らしと環境を守る排水へ～

生活排水の適正な処理を推進し、水質保全と良好で快適な生活環境の維持を図ります。

【主な事業】

- 下水道及び合併処理浄化槽の普及促進と計画的整備の推進
- 利用対象者への普及啓発活動の強化
- 浄化槽の定期点検・維持管理の支援体制の整備
- 小学生授業や地域向け処理場見学会の開催

共創



市民と共に安定した水の供給と水環境の保全に取り組みます。

施策分野 4 道路・交通

～出かける楽しさ、もっと広がる～

めざすまちの姿

誰もが安全・快適に移動できるまち

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
ゾーン 30・ハンプなどの箇所数	箇所	3	10
市道改良率	%	36.9	40
市道舗装率	%	79.8	85
地域の公共交通が便利だと思う人の割合	%	12	13
交通安全施設要望に対する着手率・対応率	%	59	100

方針

地域からの要望を踏まえ、交通量や沿道戸数などの道路環境、緊急車両の通行への影響などの安全性、用地取得、補償の有無、整備後の維持管理などを勘案し、計画的に整備を進めます。

また、淡路島地域公共交通計画に基づき、市民や来訪者など誰もが分かりやすく、利用しやすい公共交通ネットワークの実現をめざします。



DXの推進

インフラ通報システムの導入やデータ収集・活用を推進するとともに、バスロケーションシステムの構築及び路線バスのキャッシュレス化を推進します。

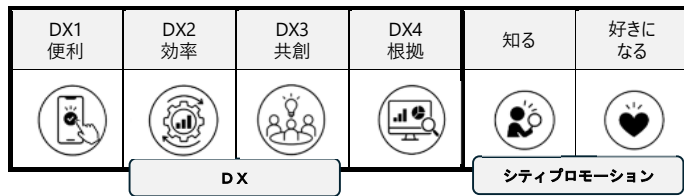


シティプロモーション

淡路市の風景が感じられる道路空間を形成し、移動をより自由で快適なものにするとともに、観光・暮らし・移住を支える交通ネットワークの魅力を発信します。

関連個別計画

- ・ 淡路広域水道企業団水道事業ビジョン
- ・ 淡路広域水道企業団水道事業経営戦略
- ・ 淡路市生活排水処理計画
- ・ 淡路市公共下水道全体計画
- ・ 淡路市都市計画公共下水道事業計画
- ・ 淡路市下水道ストックマネジメント計画
- ・ 淡路市アクションプラン
- ・ 社会資本総合整備計画
- ・ 淡路市公共下水道統廃合基本計画
- ・ 淡路市下水道事業業務継続計画
- ・ 淡路市下水道事業経営戦略
- ・ 淡路市一般廃棄物処理基本計画



施策方針1 幹線道路ネットワークの充実

担当課：建設課

～つながる道が、未来をつなぐ～

地域間交流の促進をめざし、市の東西を結ぶ幹線道路の整備を促進するとともに、観光施設を結ぶアクセス道路の計画的な整備を行います。

【主な事業】

- 道路新設改良事業

施策方針2 暮らしを支える生活道路の充実

担当課：建設課

～毎日の移動をもっと快適に～

市民の生活に密着した生活道路の安全性と利便性の向上を図るため、地域住民の理解と協力を得ながら、計画的な改良整備に取り組みます。

【主な事業】

- 道路維持事業

施策方針3 安全・快適な歩道空間の創出

担当課：建設課

～歩きたくなるまちへ～

通学をはじめとする歩行者及び自転車利用者の安全確保を図るため、地域の特性に応じた歩道整備を進めるとともに、淡路市自転車ネットワーク整備計画に基づき、自転車道の整備・充実を推進します。

【主な事業】

- 交通安全対策事業

施策方針4 公共交通サービス及び交通結節機能の充実

担当課：都市総務課、まちづくり政策課

～誰もが移動しやすいまちへ～

交通事業者等と連携し、既存の路線バスや明石海峡航路等の維持確保に努めるとともに、市民生活の質の向上と定住の促進、観光振興の観点から、効率的で利便性の高い公共交通サービスの提供と交通結節機能の充実を図ります。

【主な事業】

- 生活観光バス路線（あわ神あわ姫バス）の維持・確保
- 公共交通空白地の解消に向けたコミュニティバス等の導入
- 明石海峡航路の維持・確保
- 市営駐車場及びターミナル施設等の適切な維持管理
- 港を生かした交流拠点形成（岩屋ポートターミナル、津名港、交流の翼港等）

施策方針5 交通安全施策の推進

担当課：建設課

～交通事故のないまちへ～

安全かつ円滑な道路交通を確保するため、カーブミラー・ガードレールなどの交通安全施設について、必要に応じて整備を進めます。

【主な事業】

- 交通安全対策事業

共創

スマートフォンを活用したインフラ通報の仕組みや自主運行バスの導入を進めるとともに、地域住民や交通事業者と連携し、持続可能な地域交通の確保に取り組みます。

関連個別計画

- ・淡路市橋梁長寿命化修繕計画
- ・淡路市通学路交通安全プログラム
- ・淡路市自転車ネットワーク整備計画
- ・淡路島地域公共交通計画
- ・淡路市トンネル長寿命化修繕計画
- ・淡路市舗装個別施設計画

施策分野 5 防災・減災

～もしもに強い、いつもの暮らしへ～

めざすまちの姿

災害に備え、安心して暮らし続けられるまち

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
防災講話の参加者数	人	1,608	1,800
届出避難所の総登録数	件	98	117
交通事故死者数（暦年）	人	3	0
町内会等への防犯カメラの設置件数	件	3	6

方針

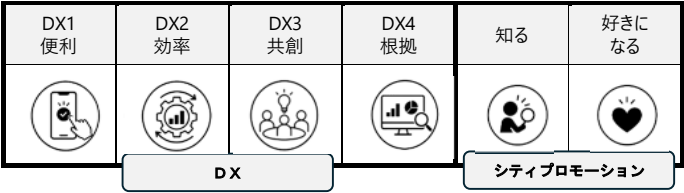
自然災害や感染症危機など不測の事態に備え、自助・共助・公助が連携した地域防災力の強化をめざすとともに、消防団の活性化を推進します。また、警察をはじめとする関係機関と連携し、市民の交通安全及び防犯に関する意識の高揚を図ります。

**DXの推進**

防災 DX やリアルタイムでの情報共有を推進し、迅速な避難行動につなげます。

**シティプロモーション**

地域防災力の強化や防災 DX の取組を可視化し、「安心して暮らせるまち」として信頼を高めます。



施策方針 1 地域防災力の強化

担当課：危機管理課、消防防災課

～みんなで備える安心～

近い将来発生が危惧されている南海トラフ巨大地震など大規模災害に備え、防災施設や設備を充実するとともに、自助・共助を基本とした防災意識の高揚を図ります。また、相互に連携した取組を強化することで、被害の最小化をめざします。

【主な事業】

- 防災施設、設備、備蓄品の充実
- 総合防災訓練による関係機関との連携強化及び防災意識の向上
- 防災講話による防災意識の向上
- 自主防災組織の支援
- 届出避難所の推進

施策方針 2 消防体制の充実

担当課：消防防災課

～命を守る力を強く～

消防団は地域住民で組織され、地域の安全・安心の確保に大きな役割を果たしています。消防団員の処遇改善や技術の向上に取り組むとともに、車両や資機材等を計画的に整備し、消防団の活性化を推進します。

【主な事業】

- 消防団員の確保、福利厚生 の 充実
- 消防施設、車両、資機材等の整備

施策方針 3 交通安全、防犯活動の推進

担当課：危機管理課

～安心して暮らせる毎日へ～

淡路警察署・淡路交通安全協会・淡路防犯協会等の関係機関と連携し、市民の交通安全意識及び防犯意識の高揚を図るとともに、町内会等が行う防犯カメラの整備を支援します。また、犯罪被害者等への支援内容の充実を図ります。

【主な事業】

- 交通安全教室、防犯教室の開催
- 交通安全や防犯にかかる街頭啓発、情報発信

- 淡路交通安全協会、淡路防犯協会の活動支援
- 地域の防犯環境整備の促進

共創

自助・共助・公助それぞれの災害対応力を高め、相互に連携しながら地域の安全を守ります。

関連個別計画

- ・ 淡路市地域防災計画
- ・ 淡路市国民保護計画
- ・ 淡路市新型インフルエンザ等対策行動計画
- ・ 淡路市国土強靱化計画
- ・ 淡路市全庁業務継続計画

施策分野 6 移住・定住

～この島で、暮らしをはじめよう～

めざすまちの姿

「住みたい」が、「住み続けたい」になるまち

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
年間移住相談件数	件	201	250
空き家バンク年間成約件数	件	23	30
社会増減数	人	▲143	総合戦略に合わせる
空き家バンクの登録件数	件	30	50

方針

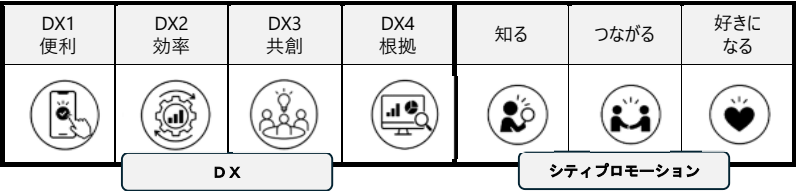
本市は、豊かな地域資源の活用と生活環境の充実によるまちづくりを推進し、その魅力を発信することで移住のきっかけを創出します。併せて、全ての市民が愛着を持って住み続けられる環境を整え、持続的な移住・定住の好循環を形成します。

DXの推進

移住相談・空き家情報のオンライン化を進めるとともに、デジタル技術を活用した地域情報を発信します。

シティプロモーション

「More AWAJI 暮らすほど、好きになる。」を基軸として、本市の魅力発信を強化し、移住・定住の促進につなげます。



施策方針1 「住みたい」と思える魅力発信

担当課：まちづくり政策課

～このまちを、もっと好きになる～

豊かな自然環境や歴史・文化、食、子育て環境など、本市ならではの魅力や暮らしの価値を積極的に発信し、多様な人々とのつながりを広げることで、本市への関心を高めます。また、島暮らしの魅力をわかりやすく継続的に島外へ発信し、交流人口や関係人口の拡大を図るとともに、新たな人の流れを創出し、「住みたい」と思われるまちづくりを推進します。

【主な事業】

- ★ 移住体験ツアー、イベント等の実施
- ★ 移住関心層への接点拡大と情報発信

施策方針2 「住みたい」を実現する環境づくり

担当課：まちづくり政策課

～新しい暮らしを応援～

多様なライフスタイルや価値観に対応した居住環境の充実を図るとともに、移住・定住を希望する人が、安心して新たな暮らしを始められる環境づくりを進めます。また、本市との継続的なつながりを育みながら、移住・定住につながる機会を創出し、「住んでみたい」と思えるまちづくりを推進します。

【主な事業】

- ★ 空き家バンクの充実
- ★ 空き家利活用の促進
- ★ 短期移住体験施設の運営
- ★ 移住相談窓口の強化

施策方針3 「住み続けたい」を実感できる暮らしの充実

担当課：まちづくり政策課

～住み続けたい理由を育てる～

誰もが安心して暮らし続けることができるよう、子育て、教育、医療、福祉など生活を支える環境の充実を図るとともに、地域とのつながりや豊かさを実感できるまちづくりを進めます。市民一人一人の暮らしの満足度を高め、その魅力が新たな人を呼び込むことで、持続的な移住・定住の好循環の創出をめざします。

【主な事業】

- ★ 学びと暮らしを支える環境の充実
- ★ 住宅確保及び定住の支援
- ★ 地域おこし協力隊推進事業

施策方針4 多様なライフスタイルに対応した住環境づくり

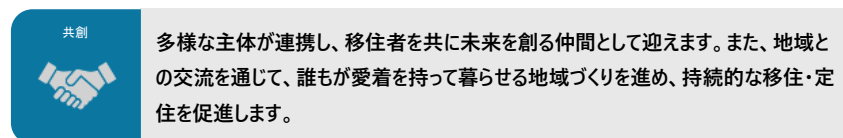
担当課：都市計画課、まちづくり政策課

～自分らしい暮らしを選べる～

働き方や暮らし方の多様化が進む中、移住希望者や若い世代をはじめとする多様なニーズに対応した良好な住環境の形成を図るため、地域住民や事業者等との協働によるまちづくりを推進します。

【主な事業】

- 地区計画の策定支援
- 空き家活用支援事業



関連個別計画

- ・ 淡路市地域創生総合戦略
- ・ 淡路市空家等対策計画
- ・ 淡路島定住自立圏共生ビジョン

基本目標 3

地域資源を、新たな価値へ 変えていくまち



施策分野

- 1 農業・水産業
- 3 観光
- 5 ふるさと納税

- 2 商工業
- 4 企業誘致
- 6 行財政

施策分野 1 農業・水産業

～豊かな自然の恵みを、次の世代へ～

めざすまちの姿

海と大地の恵みを未来へつなぐまち

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
新規就農者数	人	65	77
新規就漁者数	人	14	20
有機農業耕作面積	ha	6.9	10.3
ほ場整備率	%	36.2	40.0

方針

スマート技術の導入やブランド化、6次産業化を推進し、高品質で持続可能な農畜水産業の発展を支援します。また、新規就農者・就漁者などの担い手の確保、育成や経営力の強化を図るとともに、ICT等を活用した作業の効率化、品質向上及び災害に強い農畜水産業の推進に取り組みます。



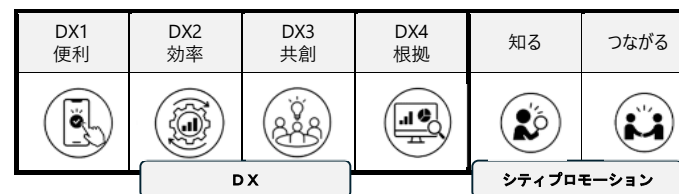
DXの推進

デジタル計測技術をはじめとする先端技術を活用したスマート農業・スマート水産業を推進し、業務の効率化や生産性の向上を図ります。



シティプロモーション

本市の農畜水産業の魅力や価値を積極的に発信するとともに、食や体験、担い手の魅力を一体的に伝えることで、都市との交流を促進し、関係人口及び交流人口の拡大を図ります。



施策方針 1 里山里海の保全と活用

担当課：農林水産課、農地整備課

～里山里海を未来へ～

ため池を健全な状態に保つため「かいぼり（泥流し）」による堆積土の除去や施設点検を行います。また、栄養分が豊富な堆積土を海域等で有効活用することにより、豊かな海の再生につなげるとともに、農業者と漁業者が連携した里山里海の保全に取り組みます。

【主な事業】

- ため池のかいぼり事業の推進
- ため池の堆積土（泥土）の利活用

施策方針 2 地域資源を生かした高付加価値化の推進

担当課：農林水産課

～地域の恵みに新しい価値を～

地域資源を生かした6次産業化やブランド化、環境に配慮した生産を推進するとともに、農畜水産物の魅力を広く発信し、地域産業の高付加価値化を図ります。

【主な事業】

- 食のブランド「淡路島」推進協議会の取組支援
- 県認証食品・ひょうご安心ブランドの取組支援
- 6次産業化への取組支援
- 「淡路島たまねぎ」、「淡路ビーフ」、「生しらす」、「淡路島えびす鯛」等ブランドの普及支援
- みどりの食料システム戦略への取組

施策方針 3 産官学連携による農漁業イノベーションの推進

担当課：農林水産課、農地整備課

～みんなで育てる農漁業～

教育機関や農・漁業関係団体、事業者等との産官学連携により、新たな技術や栽培・養殖手法の研究・実証を進めるとともに、その成果を地域へ展開し、持続可能な農・漁業の実現を図ります。

【主な事業】

- 淡路景観園芸学校、吉備国際大学との連携

施策方針 4 多様な担い手の確保・育成

担当課：農林水産課

～一人一人、地域の担い手～

農・漁業への新たな担い手の就労相談に関して、関係機関との総合的な支援体制の構築を図り、就労しやすい環境整備に取り組むとともに、地域・集落への定着を支援し、集落営農組織を含めた経営安定に向けた助言・指導を行います。

【主な事業】

- ★ 関係機関によるサポートチームの構築
- ★ 就労相談会の実施
- ★ 研修先の紹介
- ★ 経営安定に向けた指導

施策方針 5 鳥獣被害対策と資源の活用の推進

担当課：農林水産課

～農地と暮らしを守る～

農・漁業における鳥獣被害の防止に向けて、地域と連携した捕獲体制の構築や対策を継続的に実施するとともに、捕獲した有害鳥獣を地域資源として活用し、地域経済の活性化につなげます。

【主な事業】

- 国・県制度の積極的な活用及び市独自制度の充実
- 捕獲体制の調整
- ジビエ処理加工施設の運営

施策方針 6 農業 DX による魅力ある農業の推進

担当課：農林水産課、農地整備課

～選ばれる農業へ～

スマート農業技術の導入やデジタル技術の活用による省力化・生産性向上を推進するとともに、基盤整備や企業参入、集落営農組織の育成を進め、収益性の高い持続可能な農業経営をめざします。

【主な事業】

- ★ スマート農業の促進
- ★ 集落営農組織の育成
- ★ 北淡路地区における企業の農業参入の推進
- ほ場整備、かんがい排水及び農業水利施設の保全などの推進

施策方針 7 持続可能な水産業の推進

担当課：農林水産課

～豊かな海を未来へ～

漁場環境の機能を回復・強化する活動を支援し、水産資源の回復・増大を図ることにより、豊かな海の再生と持続的な水産業の実現をめざします。

- 【主な事業】
- 海底耕うんや藻場の保全、かいぼりの支援
 - 種苗放流中間育成事業による栽培漁業の推進
 - 漁業協同組合の統合・組織強化
 - ★ 海業の推進と観光連携

施策方針 8 持続可能な漁業基盤の整備・充実

担当課：農林水産課

～漁業を支える基盤づくり～

漁港・海岸施設について、定期的な点検・機能診断を行うとともに、機能保全(長寿命化)計画を策定し、計画に基づく施設の改修等を行い、安全性・快適性・機能性の向上を図ります。

- 【主な事業】
- 漁港施設機能強化事業の活用
 - 水産物供給基盤機能保全事業の活用
 - 漁港機能増進事業の活用

共創

生産者、消費者、事業者及び教育機関など多様な主体が連携し、地産地消の推進や担い手の確保・育成に取り組むことで、農・漁業を地域の資源として守り育てる環境づくりを進めます。

関連個別計画

- ・ 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想
- ・ 淡路農業振興地域整備計画
- ・ 淡路市鳥獣被害防止計画
- ・ 淡路市森林整備計画
- ・ 淡路市の建築物における木材の利用の促進に関する方針
- ・ 淡路市農村環境計画

施策分野 2 商工業

～挑戦が、新しい価値を生む～

めざすまちの姿

新しい仕事生まれ、誰もが活躍できるまち

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
新規起業支援の各年度新規実績	件	15	19
商工会の会員数	人	1,172	1,192
中小企業支援業務の各年度指導実績	件	178	426

方針

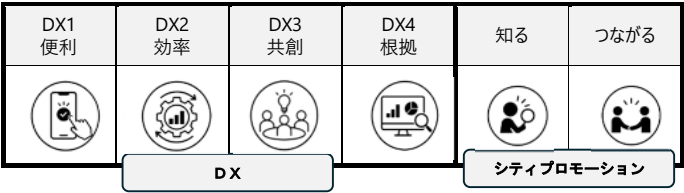
時代のニーズを見据えた地場産業の振興や中小企業の経営基盤の強化、雇用対策、就労支援を推進し、持続可能で活力ある商工業の発展を図ります。

DXの推進

淡路市商工会アプリを活用した「ふれあい商品券」のデジタル化を推進するとともに、地域事業者のデジタル化・キャッシュレス化を支援し、地域経済の活性化を図ります。

シティプロモーション

スタートアップ等への支援制度の充実により、起業・創業しやすい環境を整えるとともに、地域企業の挑戦や本市のビジネス環境を積極的に発信することで、若者をはじめとする多様な人材の呼び込みにつなげます。



施策方針1 商工会等と連携した事業者支援 ～地域の挑戦を応援～

担当課：商工観光課

中小企業支援のための専門家の配置や中小企業振興協議会の開催、ふれあい商品券事業等により、商工会等と連携して商工業の振興に取り組めます。

【主な事業】

- 商工会等と連携した事業者支援
- ★ 地域消費の喚起及び地域内経済循環の促進
- 中小企業支援業務
- 地域資源を活用した商品開発及び販路開拓の支援

施策方針2 起業支援

担当課：商工観光課

～新しい一歩を応援～

新たに創業する事業者へのスタートアップ支援や、市内中小企業の円滑な事業承継を支援することで、地域経済の活力向上と商工業の振興を図ります。

【主な事業】

- ★ 起業・創業に対する相談、伴走支援及び事業環境の充実
- ★ 中小企業の円滑な事業承継の支援

施策方針3 就労支援・雇用対策

担当課：商工観光課

～働く未来を支える～

中小企業における従業員の奨学金返済支援や就労者向け居住施設の整備支援、柔軟な働き方を支援する取組を進めることで、人材の確保・定着と安定した雇用の創出を図ります。

【主な事業】

- ★ 市内中小企業における人材確保・定着の支援
- ★ 多様で柔軟な働き方と人材マッチングの促進
- ★ 就労者の住環境確保に向けた事業者支援
- ★ 中小企業の雇用確保及び人材定着の支援

共創



商工会や各種関係団体と連携を強化し、地域が一体となって商工業の振興を推進し、地域産業の活性化を図ります。

施策分野3 観光

～また帰ってきたくなる～

めざすまちの姿

日常のすぐ隣で癒やしに出会えるリトリートなまち

目標指標

指標名	単位	現状値(R7年度)	目標値(R13年度)
本市の観光入込客数 ※	千人	9,545	10,000
本市公式 Instagram の フォロワー数	人	4,444	7,000
「となりリゾート。淡路市」公式 HP の 各年度閲覧件数	件	18,777	20,000

※ 市内の主要観光施設等からの報告を基に、本市が独自に集計した観光入込客数。

方針

「淡路島総合観光戦略」に基づき、広域連携による観光誘客の取組を行うとともに、「世界的観光立島・淡路市」の実現に向けた取組を進めることで、本市の魅力を高め、交流人口や関係人口の拡大、観光消費の拡大を通じて地域の活性化を図ります。



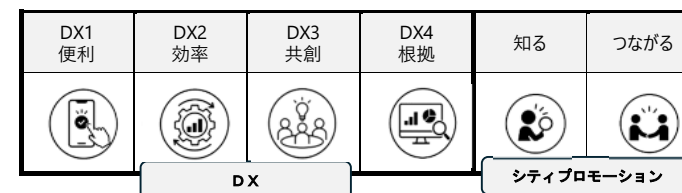
DXの推進

ホームページやSNS、デジタルマップなどのデジタルコンテンツを連携・活用した観光DXを推進し、本市の魅力を効果的に発信することで、観光客の利便性向上と地域内周遊の促進を図ります。



シティプロモーション

「となりリゾート。淡路市」による観光ブランディングを推進し、本市の認知度向上と観光誘客の促進を図ります。



施策方針1 国内向け観光プロモーション

担当課：商工観光課

～また訪れたくなるまちへ～

基本コンセプトである「となリゾート。淡路市」を核とした観光ブランディングを推進し、リトリート観光地や癒やしの場所としてのブランドイメージの浸透・定着を図ります。また、近畿圏を中心とする日帰り観光客の滞在時間の延長や地域内周遊を促進し、観光消費の拡大につなげます。

【主な事業】

- ★ デジタルマップ地域周遊観光コンテンツ造成事業
- ★ SNS プロモーション事業
- ★ 交通拠点等広告事業
- ★ 淡路市 PR 資材制作事業
- ★ 観光 PR イベント出展事業

施策方針2 国外向け観光プロモーション

担当課：商工観光課

～世界へ広がるまちの魅力～

大学等教育機関との官学連携により、インバウンド向け旅行商品の造成や販路拡大を推進します。また、欧米豪を主な対象とする高付加価値旅行者の誘客に向け、旅行会社等との連携や情報発信媒体の多言語化等を進め、地域が主体となった持続可能なインバウンドの受入体制を構築します。

【主な事業】

- ★ インバウンド向け地域コーディネーターツアー販路拡大事業
- ★ 淡路市観光ガイドブック概要版制作（翻訳版）事業
- ★ 観光特化型 PR サイト多言語切替機能等追加事業

施策方針3 淡路島エリアの広域観光推進

担当課：商工観光課

～まちの魅力を、ともにつくる～

「淡路島総合観光戦略」等に基づく広域連携を推進し、淡路島全体の魅力を生かした観光誘客に取り組むことで、インバウンドや首都圏をはじめとする京阪神以外の地域からも選ばれる観光地をめざします。

【主な事業】

- ★ 淡路島観光協会事業
- ★ 淡路島観光戦略推進事業
- ★ 食のブランド「淡路島」推進協議会事業
- ★ 世界に誇る食のエリア形成プロジェクト
- ★ 「御食国淡路島」推進戦略事業



共創

産官学の連携による持続可能な観光振興を推進するため、地域住民や観光事業者をはじめとする多様な主体と連携し、DMO の視点を取り入れた観光地経営を推進します。

関連個別計画

- ・ 淡路市観光危機管理計画
- ・ 淡路島総合観光戦略（淡路島観光協会・洲本市・南あわじ市・淡路市・兵庫県淡路県民局）

施策分野 4 企業誘致

～地域の魅力が、新しい挑戦を呼び込む～

めざすまちの姿

地域と産業が共生するまち

目標指標

指標名	単位	現状値 (R7 年度)	目標値 (R13 年度)
企業誘致件数	件	80	86
就労支援を通じたUターン者数	人	104	194

方針

各種奨励制度やインフラ整備の充実などにより、企業が立地しやすい環境づくりを推進します。また、小学校の再編により生じた未利用施設など、地域の意見を踏まえた利活用の実現に向け、企業誘致に取り組むことで、新たな雇用の創出や地域活性化につながる有効活用を図ります。



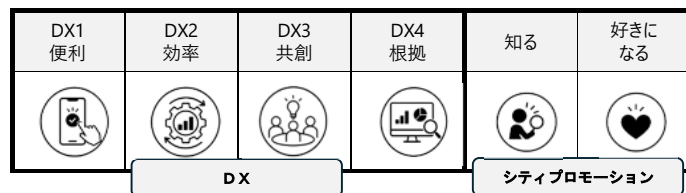
DXの推進

遊休地・遊休施設の情報を分かりやすく発信し、情報提供の充実を図ります。



シティプロモーション

淡路島の玄関口としての地理的優位性や阪神間へのアクセスの良さに加え、働く・暮らす環境を含めた立地の価値を効果的に発信することで、企業と人材の双方から選ばれる魅力的な地域づくりを推進します。



施策方針 1 地域の活力を生み出す企業誘致の推進

担当課：企業誘致推進課

～企業と地域が、ともに育つ～

地域経済の活性化と雇用の創出を図るため、地域の特性や強みを生かした企業誘致を推進するとともに、既立地企業の事業活動や事業拡大を支援します。また、関係機関との連携を深めながら、地域と調和した持続可能な企業活動を支援し、地域産業の活性化につなげます。

【主な事業】

- ★ 企業誘致活動の推進
- ★ 既立地企業へのフォローアップ
- ★ 企業立地に向けた受入環境の整備
- ★ 関係機関と連携した企業誘致活動
- ★ 地域と調和した企業立地の推進

施策方針 2 地域資源を生かした遊休施設の利活用

担当課：企業誘致推進課

～眠る資源を、地域の力に～

遊休施設や未利用施設について、地域の実情やニーズを踏まえながら有効活用を進めます。また、民間事業者や地域団体との連携により、交流拠点や産業振興の場としての活用を推進し、地域資源の価値向上と地域活性化につなげます。

【主な事業】

- ★ 遊休施設の利活用
- ★ 地域ニーズを踏まえた施設活用
- ★ 民間活力を活用した施設利活用
- ★ 地域交流拠点の形成
- 公有財産の有効活用

施策方針 3 資源活用による雇用の創出と定住の促進

担当課：企業誘致推進課

～働く場所が、暮らしを支える～

企業立地や地域産業の成長による雇用機会の創出を図るとともに、若者やU・I・Jターン者が安心して働き、住み続けられるよう、住まいの確保や定住支援を推進します。

【主な事業】

- ★ U・I・J ターンの推進
- ★ 住宅の供給促進に向けた土地活用の推進（旧東浦グラウンド土地利活用事業）
- ★ 人材確保に向けた住居確保支援
- ★ 雇用・定住促進に向けた企業との連携強化
- ★ 若者・移住者の定着支援



周辺環境との調和に配慮するとともに、地域づくり活動との連携を深め、安全・安心な暮らしを支える企業立地を推進します。

施策分野5 ふるさと納税

～応援が、淡路市の未来になる～

めざすまちの姿

淡路島ブランドで全国から応援(寄附)されるまち

目標指標

指標名	単位	現状値(R7 年度)	目標値(R13 年度)
ふるさと納税寄附件数	万件	34.7	40
ふるさと納税寄附金額	億円	49.1	55
企業版ふるさと納税寄附件数	件	7	20
企業版ふるさと納税寄附金額	百万円	17	50
夢と未来へのふるさと基金 を活用した事業数	事業	92	100

方針

ふるさと納税制度（企業版を含む。）を活用し、地方創生の実現に向けた取組を推進します。また、本市を応援してくださる全国の寄附者とのつながりを育みながら、寄附者・事業者・地域がつながる仕組みを構築し、共感による地域づくりや関係人口の創出、地域経済の活性化につなげます。



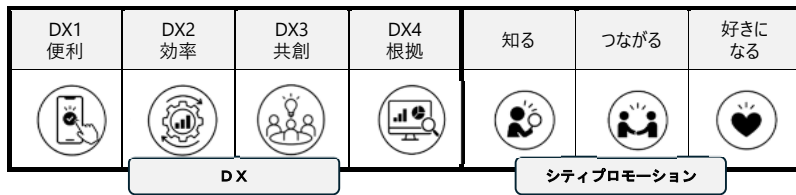
DXの推進

寄附データを活用した効果的な情報発信や寄附者との関係性を深める取組（CRM）を進め、リーダーの獲得と関係人口の創出を図ります。



シティプロモーション

淡路市が誇る自慢の返礼品のPRを通して「淡路島ブランド」を全国へ発信するとともに、寄附を通じて市の魅力や地域課題への共感を広げ、寄附者との継続的な関係づくりを推進することで、関係人口の拡大につなげます。



施策方針1 ふるさと納税を活用した地域活性化の推進

担当課：ふるさと納税推進課

～応援を地域の力へ～

ふるさと納税制度の法令等を遵守し、淡路島ブランドの魅力を広く発信し、寄附の拡大を図ります。また、全国から本市を応援してくださる寄附者の意向に沿って寄附金を有効活用するとともに、寄附者との継続的なつながりを育み、地域活性化を推進します。

【主な事業】

- ポータルサイトを通じた寄附募集
- リピーターへのDM等、寄附者との継続した交流
- ★ 寄附を財源とした基金を活用した事業

施策方針2 企業版ふるさと納税による地域課題解決の推進

担当課：ふるさと納税推進課

～企業の応援を地域の力へ～

企業版ふるさと納税制度の法令等を遵守し、本市ならではの寄附金活用事業を広く発信することでより多くの寄附の獲得をめざします。また、企業から寄せられた寄附を有効活用するとともに、寄附企業との共創により地域課題の解決と持続可能な地域づくりを推進します。

【主な事業】

- マッチング支援業務による寄附獲得
- 誘致企業など本市との縁を生かした寄附提案
- ★ 寄附を財源とした基金を活用した事業



寄附者・事業者・地域がつながる仕組みを構築し、共感の輪を広げながら、関係人口の創出と地域づくりを推進します。

施策分野6 行財政

～みんなで創る、未来の淡路市～

めざすまちの姿

未来を見据えた戦略的な行政経営を行うまち

目標指標

指標名	単位	現状値(R7年度)	目標値(R13年度)
実質公債費比率 ※	%	11.5	15.2
財政調整基金	億円	30.9	30.0
公共施設の延床面積の削減率	%	▲0.6	20.0
指定管理者制度を活用した施設数	施設	74	80
定員適正化計画に基づく職員数の確保	人	427	466
研修計画に基づく受講者数	人	延べ 1,600	延べ 2,000
市税徴収率	%	96.5	97.5

※ 実質公債費比率は後年度の大規模投資に伴う市債償還額の増加による悪化を見込んでおり、維持すべき数値（上限値）を目標として設定しています。

方針

行政資源の最適化や民間活力の導入による行財政改革を推進するとともに、人材育成と適正な定員管理により組織力の向上を図ります。また、安定した財政基盤の確立と多様な媒体を活用した効果的な情報発信に努め、市民に寄り添った質の高い行政サービスの提供をめざします。



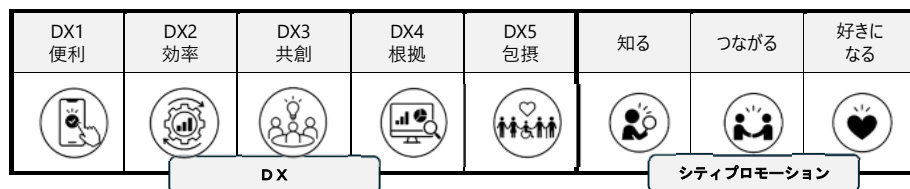
DXの推進

業務の効率化と経費の削減を図るため、財務書類等の電子化やデジタル技術の導入による庁内業務の抜本的な見直しを推進します。併せて、キャッシュレス納付や滞納管理システムの活用により税務業務の効率化・適正化を図ります。また、SNS等を活用した迅速な情報発信や市民意見の把握を進め、行政運営の効率化と市民サービスの利便性向上をめざします。



シティプロモーション

淡路市の魅力や、仕事への愛着、働きがい等を発信することにより、「選ばれる」職場づくりに取り組みます。併せて、利便性の高い行政サービスの導入状況や財政状況の広報に努め、市民の皆様から信頼される、便利で持続可能な行政運営をめざします。



施策方針1 持続可能な財政基盤の構築

担当課：財政課

～未来へつなぐ確かな財政～

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」（平成19年法律第94号）の指標改善には、定員の適正管理並びに、事務事業の見直し及び削減が必要不可欠です。今後も限られた財源を効率的かつ効果的に活用するとともに、社会経済情勢の動向を十分に注視しながら、更なる健全な財政運営に取り組みます。

【主な事業】

- 中長期的な財政見通しに基づく計画的な財政運営
- 財政指標の適切な管理
- 自主財源の確保と歳出の適正化

施策方針2 時代に対応した行財政改革の推進

担当課：財政課

～変化に順応する市役所へ～

限られた人材や財源で質の高い行政サービスを提供するため、行政サービスの在り方や事務事業の見直しを継続的に進めるとともに、デジタル技術の活用や官民連携の推進により、効率的で効果的な行政運営に取り組みます。

【主な事業】

- 行政改革大綱に基づく改革の推進

施策方針3 公共施設の適正管理

担当課：管財課

～公共施設を未来へつなぐ～

「淡路市公共施設等総合管理計画」に基づき、既存施設の適正化を図るとともに、将来負担の少ない身の丈に合った行財政運営を推進します。

【主な事業】

- 淡路市公共施設等総合管理計画の推進（財産の適正管理・有効活用など）

施策方針4 民間活力の導入

担当課：管財課

～民間の力で、もっと便利に～

指定管理施設をはじめとする市民サービス全般において、事業者等の創意工夫や経営の視点を積極的に導入し、サービスの質の向上とコスト低減、効率的かつ効果的な運営の両立を図ります。

【主な事業】

- 指定管理者制度を導入する施設の選定

施策方針5 職員の資質向上と効率的・効果的な組織づくり

担当課：総務課

～信頼される市役所をつくる～

経営感覚・使命感・プロ意識を持つ職員を育成し、職員のエンゲージメントを高めることで、働きがいのある職場づくりをめざします。また、財政状況を踏まえながら行政サービスを維持するため、年齢構成の平準化や専門職の採用を進め、計画的な人員確保と効率的な組織づくりを推進します。

【主な事業】

- 職員の適正な定員管理
- 人事評価制度を活用した適正評価
- 適材適所の人員配置
- ★ 職員の能力開発、意識改革のための研修の充実
- 時代の変化に相応する組織機構の再編

施策方針6 適正な賦課と確実な徴収による財政の安定

担当課：税務課

～公平な負担で財源を確保～

多様な納付手段を活用し自主納付を促進することで、納期内納付の定着と初期滞納の抑制を図ります。また、滞納事案については状況を的確に把握し、納税相談を行うとともに、分割納付などの納税猶予の対応を行い、必要に応じて滞納処分を実施することで、公平な税負担の確保を図ります。

【主な事業】

- 充実した支払い方法の利用促進と期限内納付の推進
- 早期の滞納対応（早めの催告、丁寧な納税相談、悪質滞納者への適切な処分）
- 税務業務のデジタル化による効率化（滞納管理システムの活用）
- 職員の専門知識を高める研修

施策方針7 市政情報に確実にアクセスできる情報発信

担当課：秘書広報課

～「知りたい」が、すぐ届く～

広報紙、ホームページ、SNS、防災無線など複数の手段を組み合わせることで情報を発信するとともに、デジタルに不慣れな方には紙媒体や音声なども活用し、情報格差の解消に努めます。また、重要な情報は繰り返し周知し、必要な情報が確実に市民へ届くよう工夫することで、誰一人取り残さない情報提供体制をめざします。

【主な事業】

- 広報紙の発行
- ★ ホームページの管理運営
- ★ SNSの運用

共創



行政改革等審議会への市民参画や、事業者及び専門家などの多様な主体との対話を通じて、市民と行政が一体となったまちづくりを進めます。また、誰一人取り残さない情報提供体制を構築し、誰もが市政を身近に感じられる環境の整備を進めます。

関連個別計画

- ・ 淡路市行政改革大綱
- ・ 淡路市公共施設等総合管理計画
- ・ 淡路市公共施設等個別施設計画
- ・ 淡路市定員適正化計画